

学校再編の進捗状況と今後について

「1」学校再編とは

(1) 学校再編

社会情勢の大きな変化や時代に求められる教育内容等により、その時代に合わせた教育改革や学校の新設や統合などを行うもの。

(2) 君津市の学校再編

本市の人口減少に伴う児童生徒数及び学級数の減少により、多くの学校が小規模化してきたことから、3つの基本コンセプトである「活力ある魅力的な学校づくり」・「学校の適正規模・適正配置」・「時代に合った新しいタイプの学校づくり」を基に、「子どもたちにとってよりよい教育環境」を目指し、学校の活性化を推進するもの。

「2」これまでの取り組み

(1) 学校再編基本方針（平成27年10月策定）

- ・学校再編の基本的な考え方を示す、基本方針を策定。

(2) 学校再編基本計画（平成28年3月策定）

- ・基本方針に基づき、10年間の基本的な考え方や学校活性化の再編メニューを示す、基本計画を策定。

(3) 学校再編推進課（平成28年4月設置）

- ・学校再編を専門的に進めるために、学校再編推進課を設置。

(4) 学校再編第1次実施プログラム（平成29年1月決定）

- ・基本方針・計画に基づき、統合校などを具体的に示す、第1次実施プログラムを決定。
- ・学校の小規模化が進む、中山間地域を対象。
- ・10年間の基本計画期間内（2016~25年）で実施。

(5) 意見聴取

- ・有識者会議、地区説明会、保護者アンケート、パブリックコメントなど、様々な手法で多くの方々から幅広い意見を聴取。

(6) 統合準備室（平成29年設置）

- ・統合を円滑に進めるため、学校関係者、保護者代表者、地域代表者で構成される統合準備室を設置（小糸清和地区：5月設置、小櫃上総地区：11月設置）。

「3」第1次実施プログラムの進捗状況

(1) 統合校について

- ・小糸中+清和中=周東中、
- ・小櫃中+久留里中+松丘中+亀山中=選定中（上総小櫃中・君津東中・君津若葉中）
- ・秋元小+三島小=清和小
- ・中 小+小糸小=小糸小
- ・久留里小+松丘小+坂畑小=選定中（上総小、上総の森小、かずさ小）

(2) 統合使用校舎の改修

- ・小糸中 ⇒ 校舎の改修工事（外部・内部、電気機器等改修）
- ・小櫃中 ⇒ 校舎の改修工事（外部・内部、電気機器等改修）+増築
- ・清和中、中小、久留里小 ⇒ 校舎改修の設計

(3) スクールバス

- ・安全で安心な運行を行うため、事業者プレゼンを実施。
- ・周東中学校の運行事業者決定（6月）。
- ・通学部会で運行ルートや運行方法について協議中。

(4) 周東中学校の女子制服

- ・女子制服については、見直しすることになったため、事業者プレゼンを実施。
- ・制服展示及び意見聴取を実施。
- ・周東中学校女子制服の決定（9月）。

(5) 周東中学校校歌・校章について

- ・校歌のフレーズ、校章の図案を募集（7月26日～8月24日）。
- ・総務部会で協議（9月20日）
- ・10月には専門家へ委託。

(6) 幼児教育について

- ・周西幼稚園のスキルを人見保育園に継承。
- ・専門の「認定こども園準備室」を新たに設置（4月1日）

(7) 特色ある教育について

- ・今年度より、小中一貫教育が開始（周南小、周南中）。
- ・小中一貫教育スタート集会の実施、教職員の相互乗り入れ授業を実施。
- ・今年度より、コミュニティ・スクールが開始（周西小、周西南中）。
- ・教育目標について、両校で協議し統一感のある目標を設定。

「4」第2次実施プログラム構想案について

(1) 開催趣旨

昨年度、君津地区を対象とした地区説明会を開催し、現状と課題について、市民と共有化を図った。また、市民からの要望に応え、保護者アンケートを実施し、様々な手法で意見を聴取した。

「第2次実施プログラム（案）」の作成にあたり、市民から広く意見を聴取するため、「第2次実施プログラム構想案」についての説明会を開催した。

(2) 構想案（再編イメージ）について

●統合のみ…小学校2校の統合を1～3組

(例)・大和田小+坂田小　・南子安小+北子安小　・八重原小+外箕輪小
・八重原小+北子安小

●統合、学区の見直し…統合と学区の見直しをセット、学区の見直しによる適正規模

(例)・大和田小+坂田小&大和田小+周西小（一部の学区）&周西小+坂田小（一部の学区）
・南子安小+北子安小（○丁目～○丁目）&八重原小+北子安小（○丁目～○丁目）
・外箕輪小+南子安小（一部の学区）
・外箕輪小を特認校化（外箕輪小学校校区+市内全域から通学可能とするもの）

●上記2点とセットで考えていくものとして

「特色ある学校」…特色ある学校の導入及び拡大

○新たな特色を視野に入れつつ、現行の「特色ある教育」を拡大するもの

(例)・小中一貫教育　・コミュニティ・スクール　・国際教育
・キャリア教育　・インクルーシブ教育システム

「学区の弾力化」…地域により学区の弾力的な運用

○学区が隣接している地域や、新たに開発された住宅地域等を対象に

(例)・坂田小（君津駅北側部分）　・貞元小（下湯江 等）

(3) 今後の予定について

- ・構想案での意見を取りまとめ、第2次プログラムの案を作成。
- ・来春、第2次プログラム案の説明会を実施予定。

(4) 実施結果

- ・7会場（平日夜：5中学校区+土日：2公民館）で実施。
- ・●◎人参加

(5) 主な意見

- ・適正規模の環境で育ってほしい、単学級の学校には通わせたくない。
- ・学区のねじれ解消は必要。
- ・教職員の負担軽減も進めてほしい、クラス数が増えれば職員の環境も改善できる。
- ・学区の弾力化については、来年度にでも直ぐ導入してほしい。
- ・小中一貫教育発展のため、実施1年後に親と子両方にアンケートを実施し、PDCAを。
- ・跡施設について、どのように考えているのか。

「5」跡施設等の利活用について

(1) 利活用対象施設について

・学校再編に伴う、利用可能な跡施設等。

種別／年度	2018 (H30)	2019 (H31& 元年)	2020 (2年)	2021 (3年)	2022～ (4年)
土地 ・ 家屋	周西幼稚園	/	久留里中	松丘小	/
			松丘中	坂畑小	
			亀山中	小糸小	
			秋元小		
			三島小		
バス	/	周東中	小櫃・上総 地区(中)	上総 地区(小)	/
			清和小	小糸小	
久留里線	/	/	小櫃・上総 地区(中)	上総 地区(小)	/